

富山県内の事業場における メンタルヘルスケアの取り組み 状況について

富山産業保健推進センター

平野 正治、角田 雅彦、

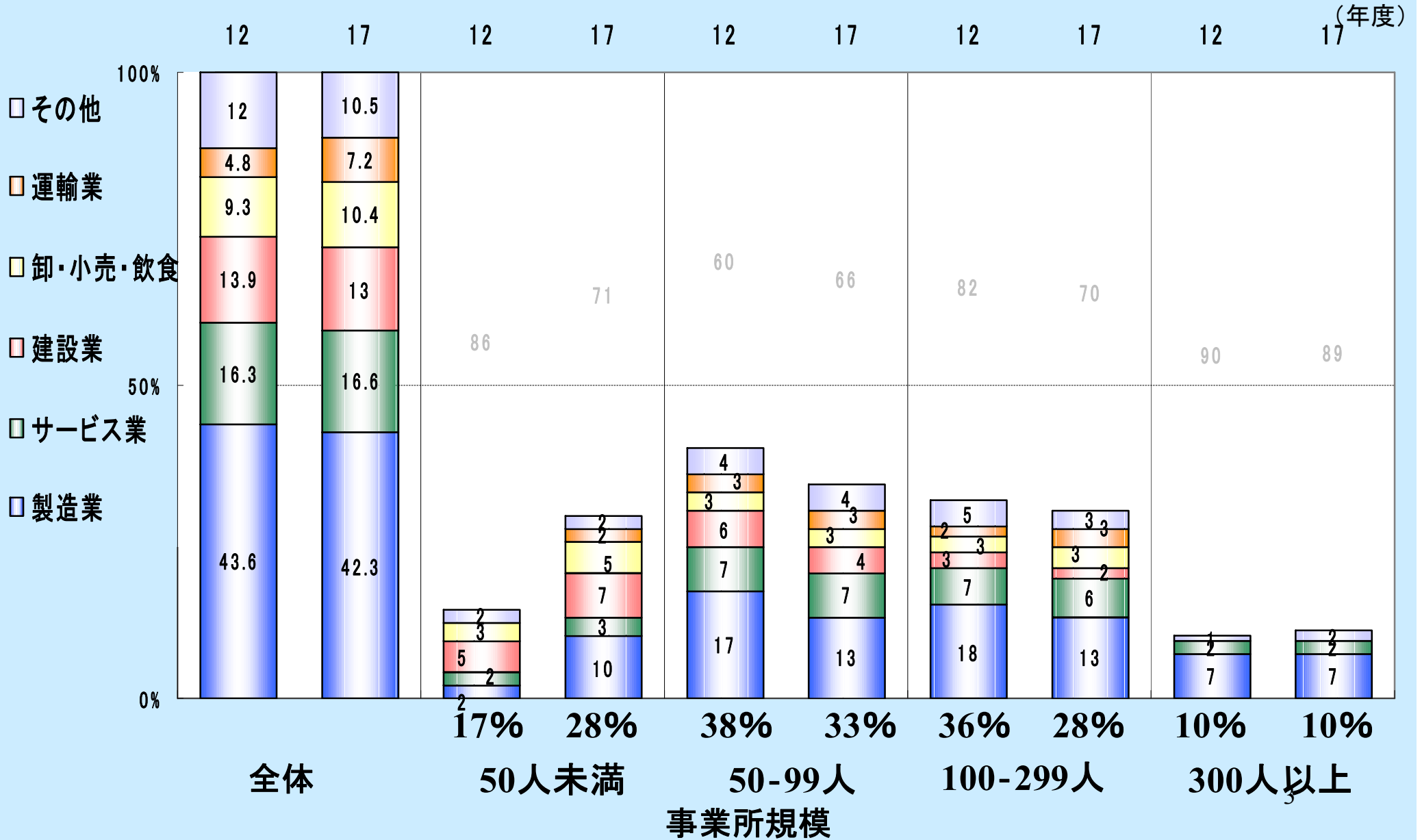
鏡森 定信、加須屋 實

はじめに

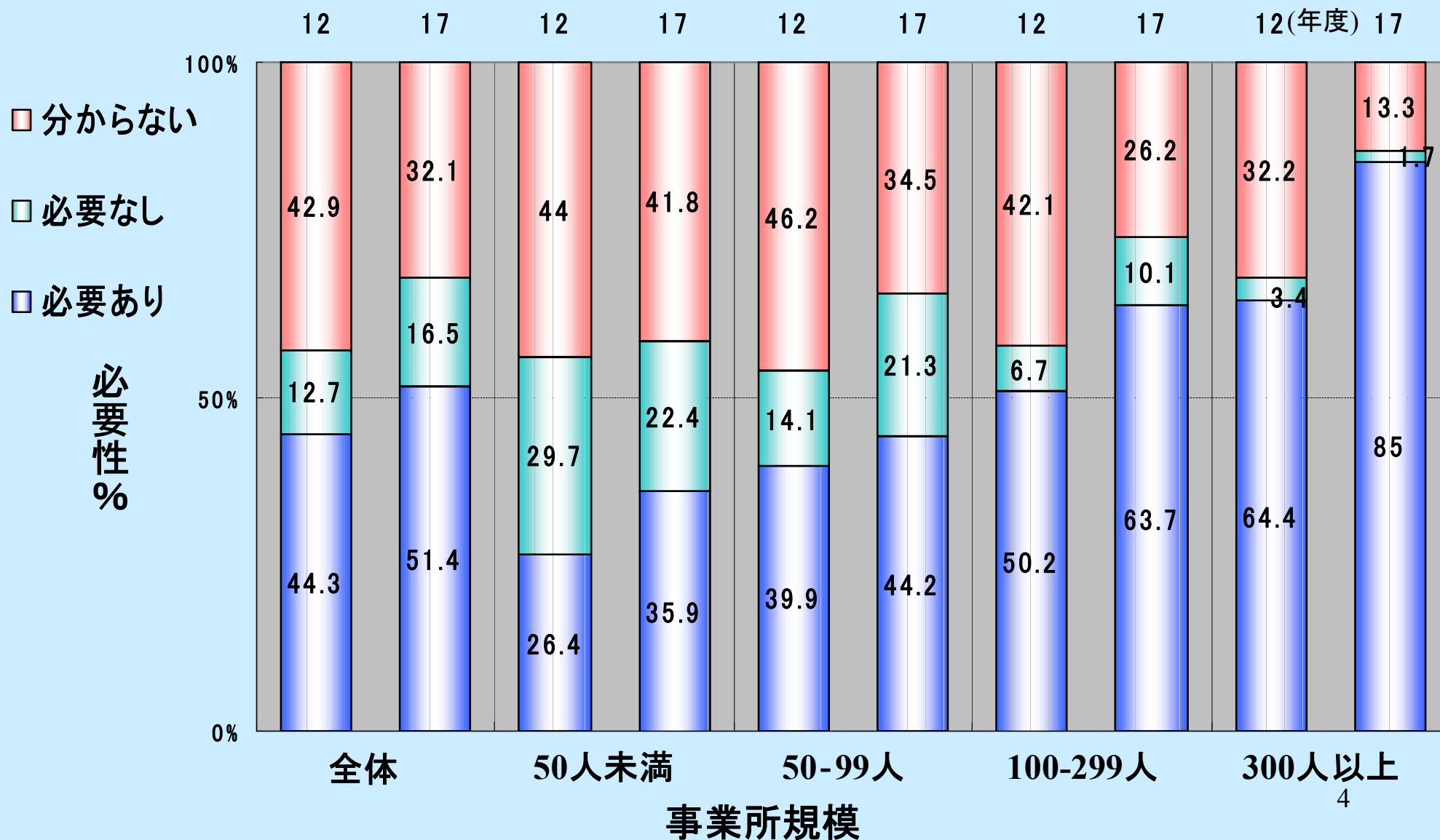
平成12年度の産業保健調査研究として、「富山県内事業場におけるメンタルヘルスケアの取り組み状況」についてのアンケート調査を実施した。

それから5年が経過し、「職場におけるメンタルヘルスの取り組み状況」が、どのように変化しているかを調べるために、今回、再びアンケート調査を実施し、前回調査との比較検討を行った。

1. 回答事業所の属性と従業員規模：平成12年度582事業所 平成17年度598事業所

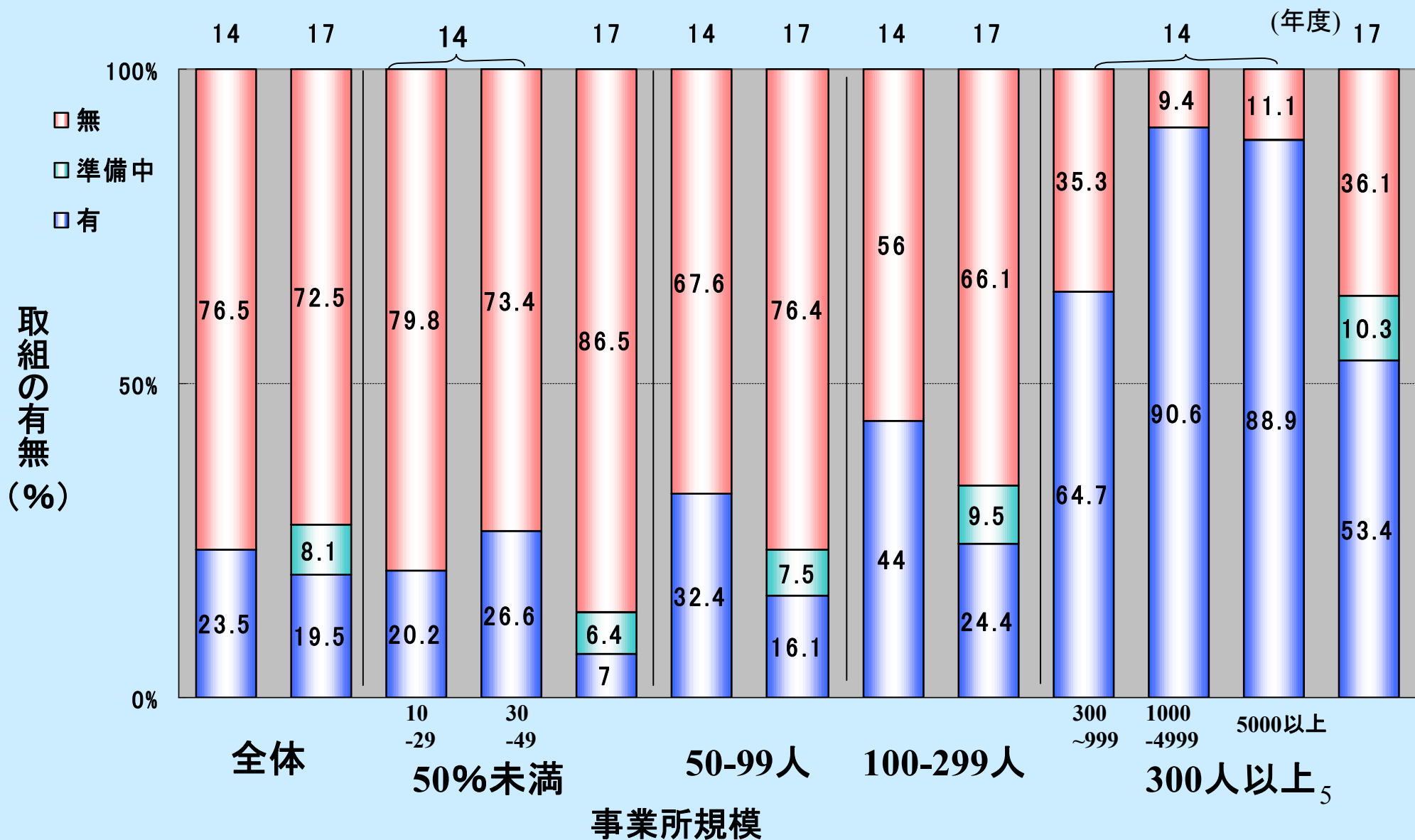


2. 心の健康対策の必要性(回答事業所:平成12年度580カ所 平成17年度595カ所)



3. 心の健康づくり取組状況(平成17年度)

注;平成14年度は厚労省統計(全国調査)



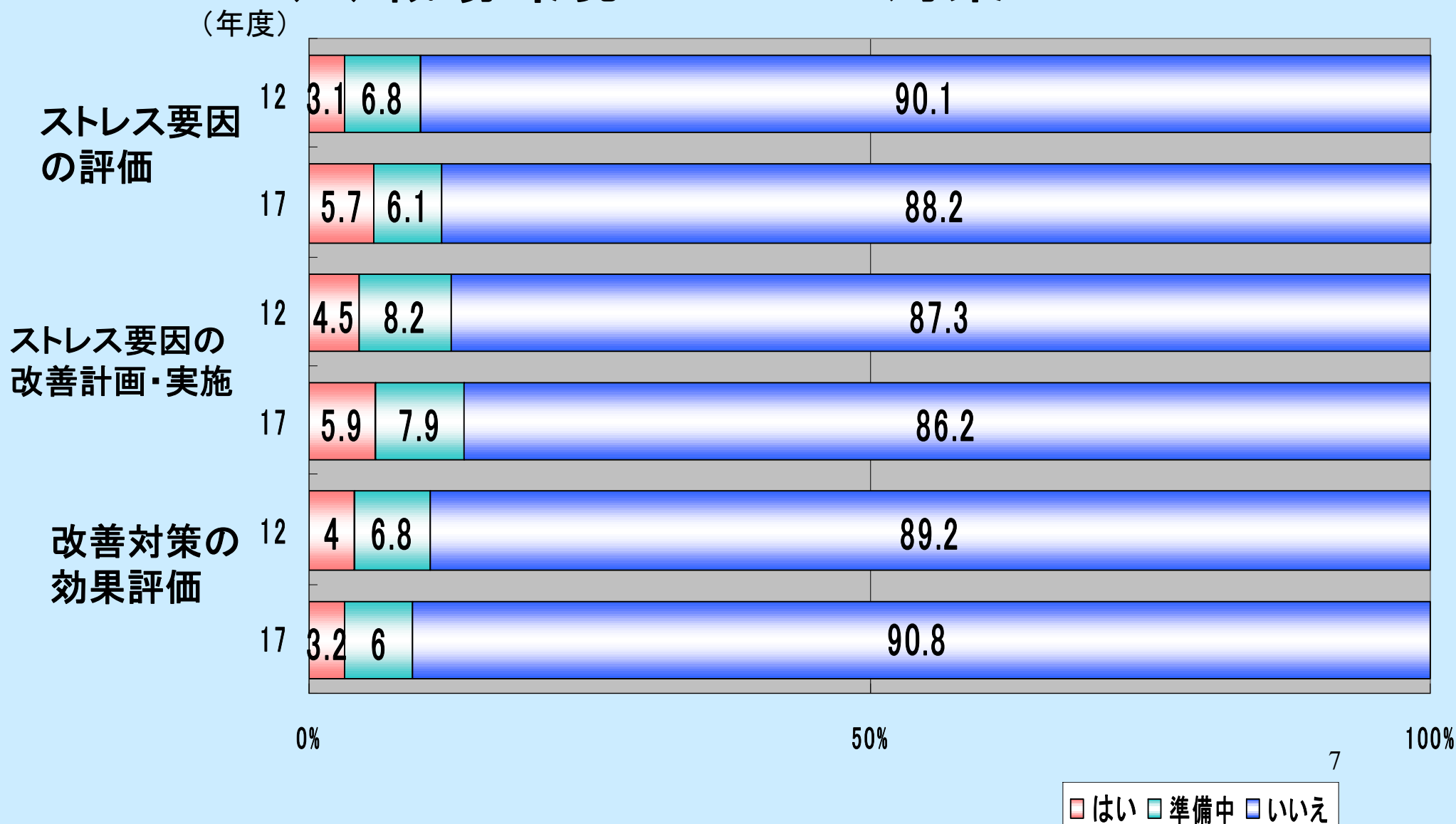
4. 心の健康づくり取り組み内容

(1) 労働衛生計画にストレス対策を考慮しているか？



4. 心の健康づくり取り組み内容

(2) 職場環境のストレス対策



4. 心の健康づくり取り組み内容

(3) ストレス対策のための教育・研修

(年度)

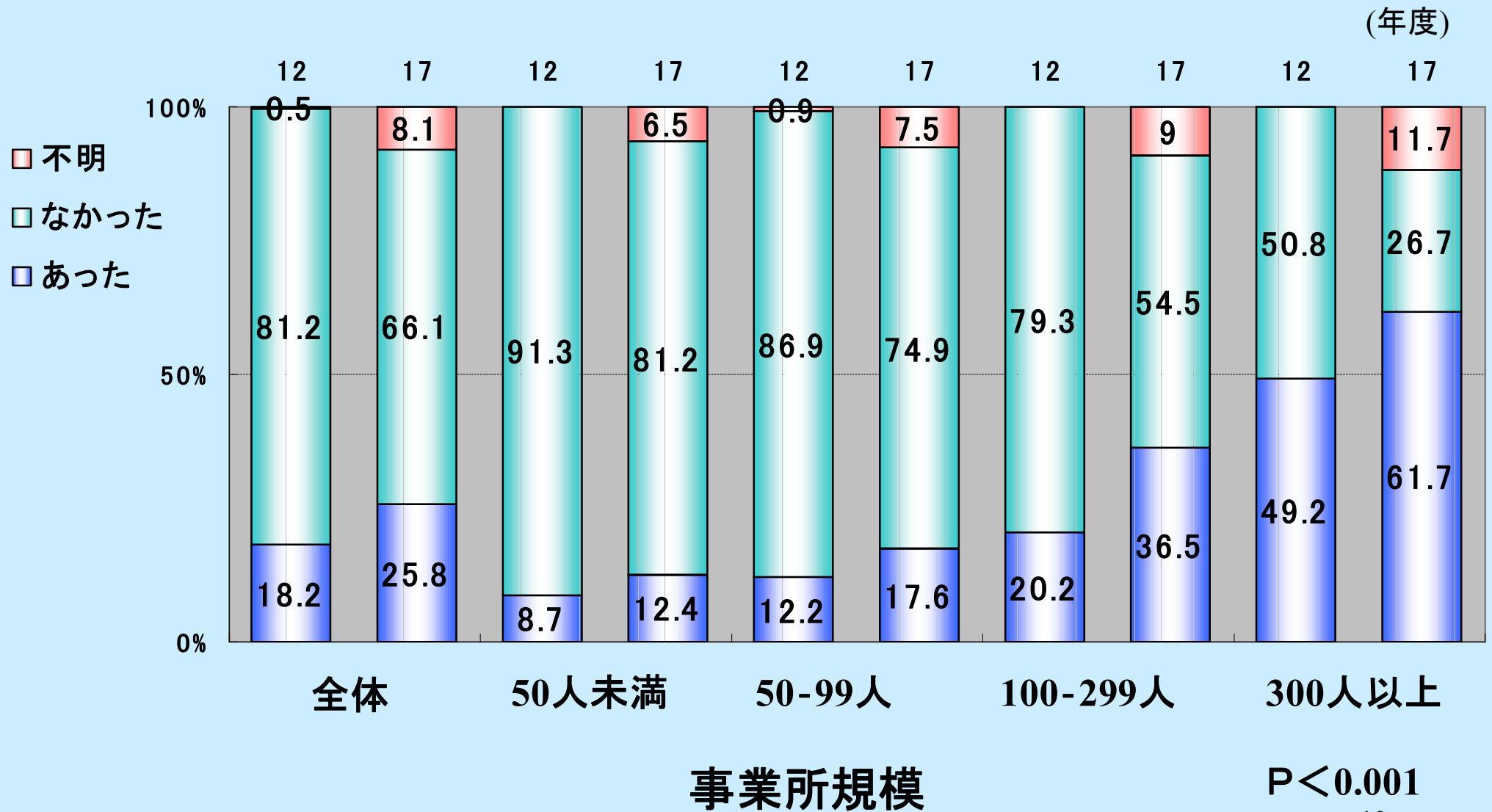


5. 心の健康づくりに取り組んでいない理由 (対象480事業所)

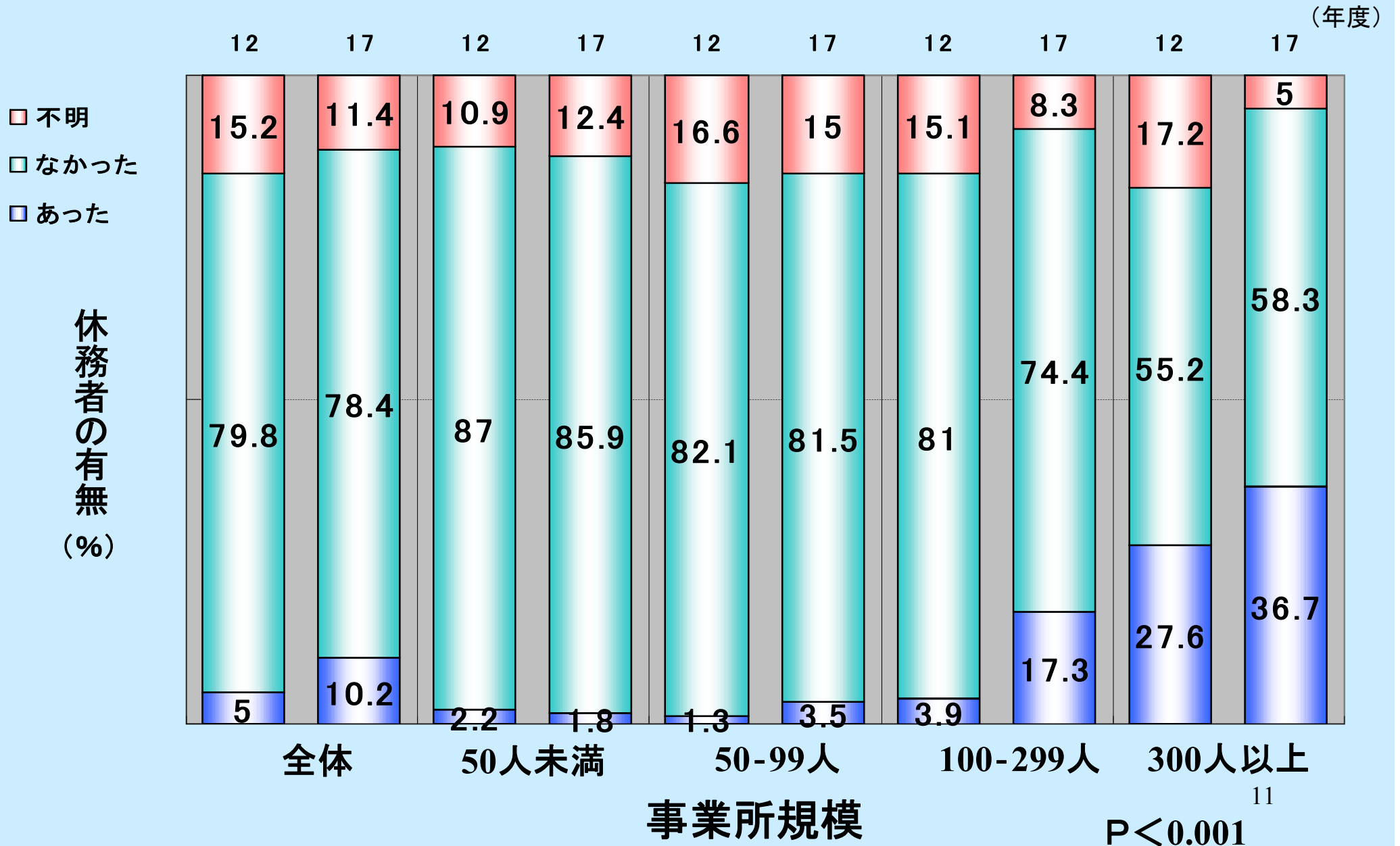
その他	2.5	2.5	2.4	3.2	0	7.9
費用対効果に疑問	8.1	8.2	8.4	7.9	7.4	19.9
事業主に関心がない	14.6	15.7	15	14.2	7.4	
従業員に関心がない	18.3	21.4	20.4	14.9	3.7	30.2
取り組み方がわからない	25	29.6	36.5	40.9	29.6	39.9
時間的余裕がない	30.2	28.9	26.3	34.6	40.7	
専門スタッフがいない	41.7	30.2	42.5	51.2	59.3	46.1
今迄必要なかった	48.5	56.6	48.5	40.2	40.7	26.9
理由内容 規模	全体	50人未 満	50-99人	100-299 人	300人以 上	14年度厚 労省統計

(複数回答:有効回答数100%)⁹

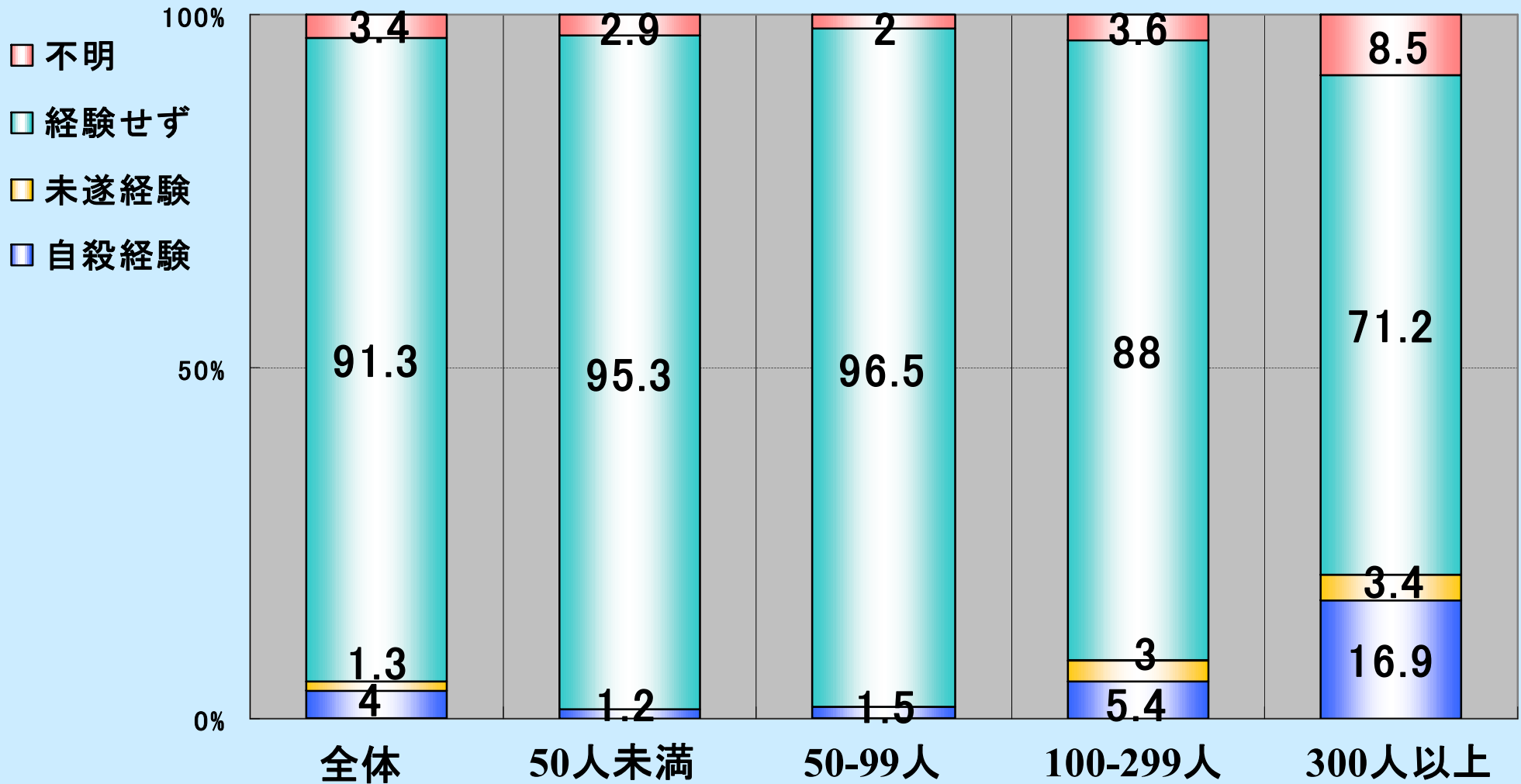
6. 心の健康問題の相談や事例の経験



7. 現在心の健康問題での休務者の有無



8. 過去5年間自殺・自殺未遂経験の有無 (17年度調査)



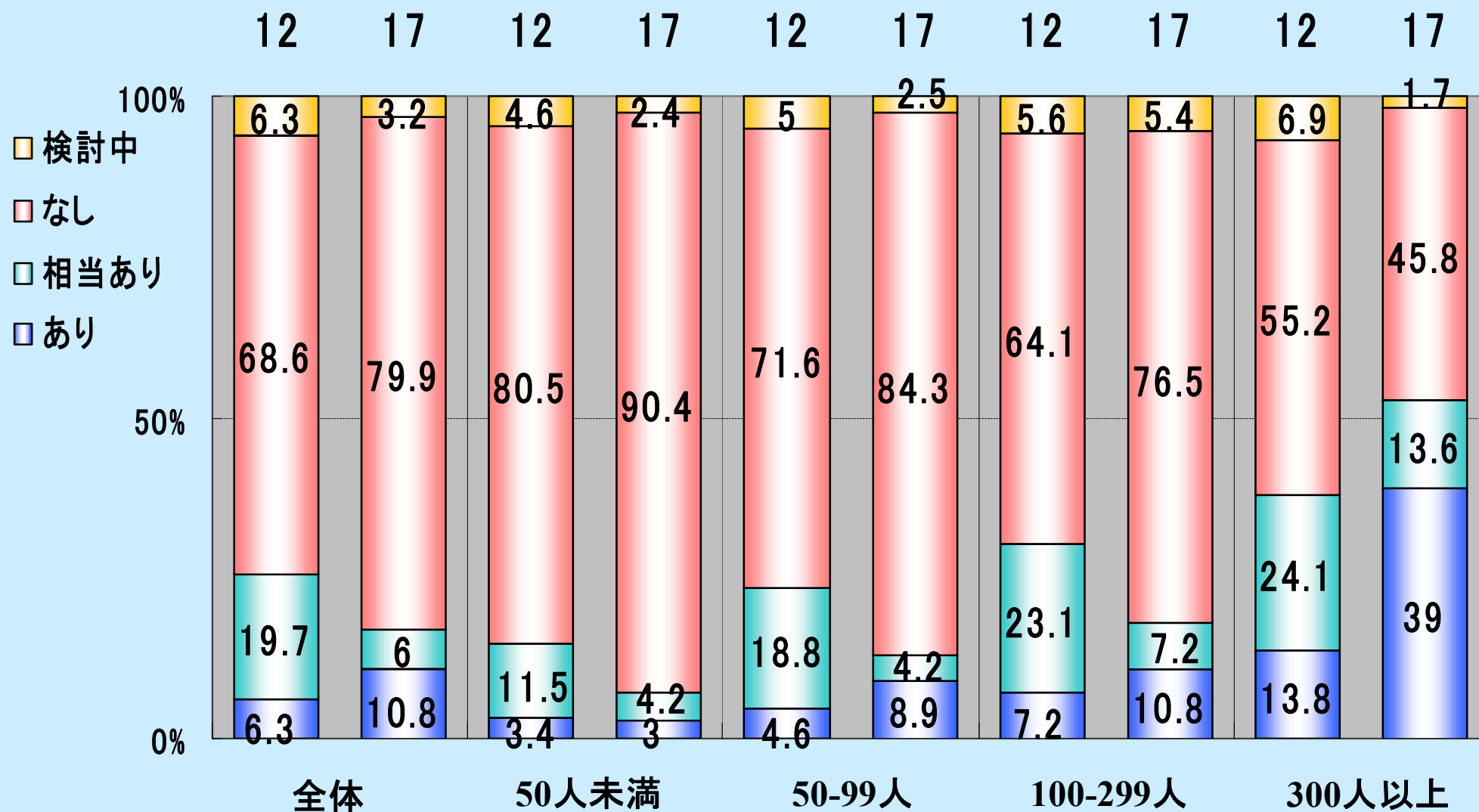
ぜ

事業所規模

$P < 0.001$ ¹²

9. 復職に際しての社内基準の有無

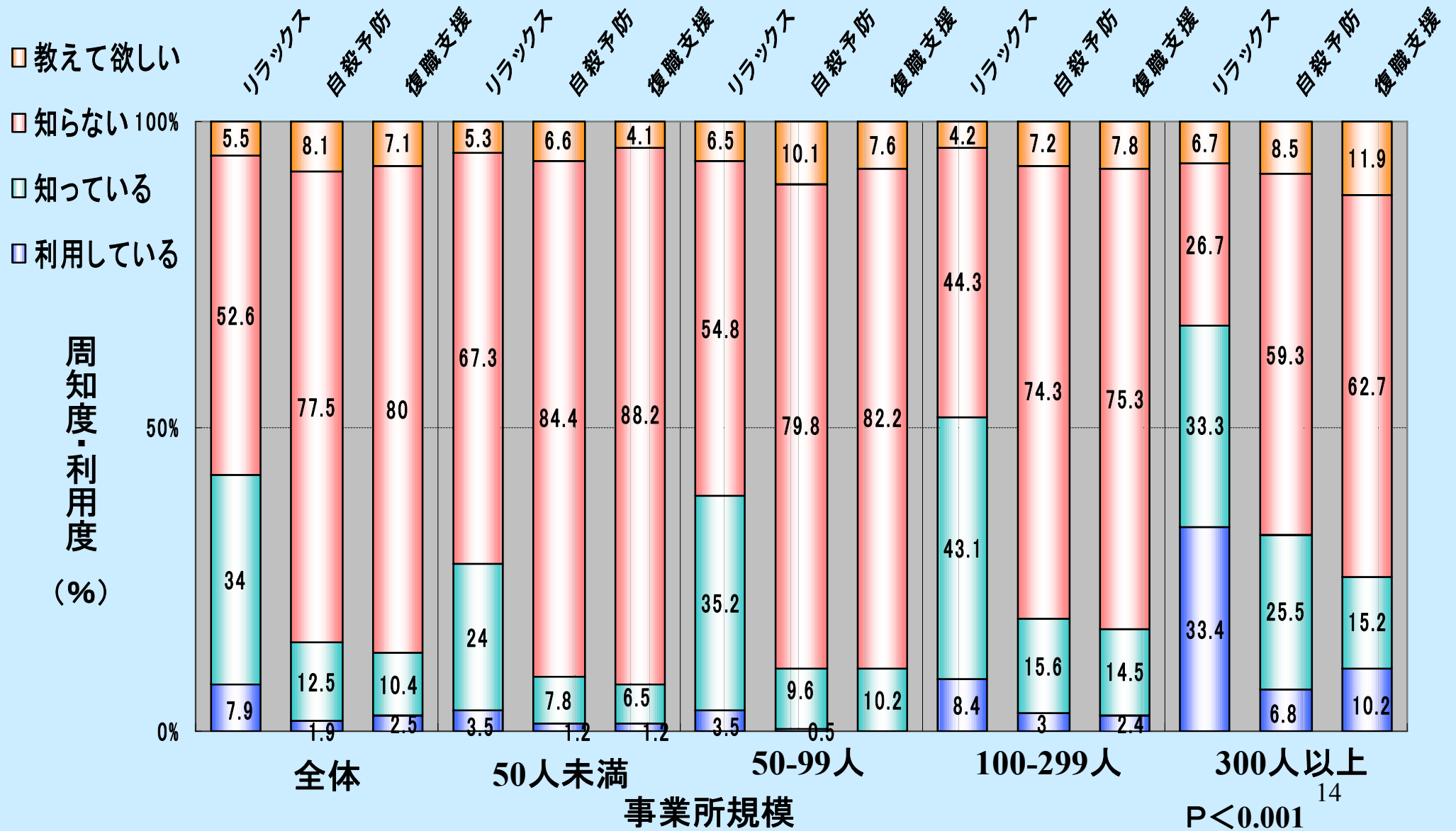
(年度)



12年度: $p < 0.05$ ¹³
 17年度: $p < 0.001$

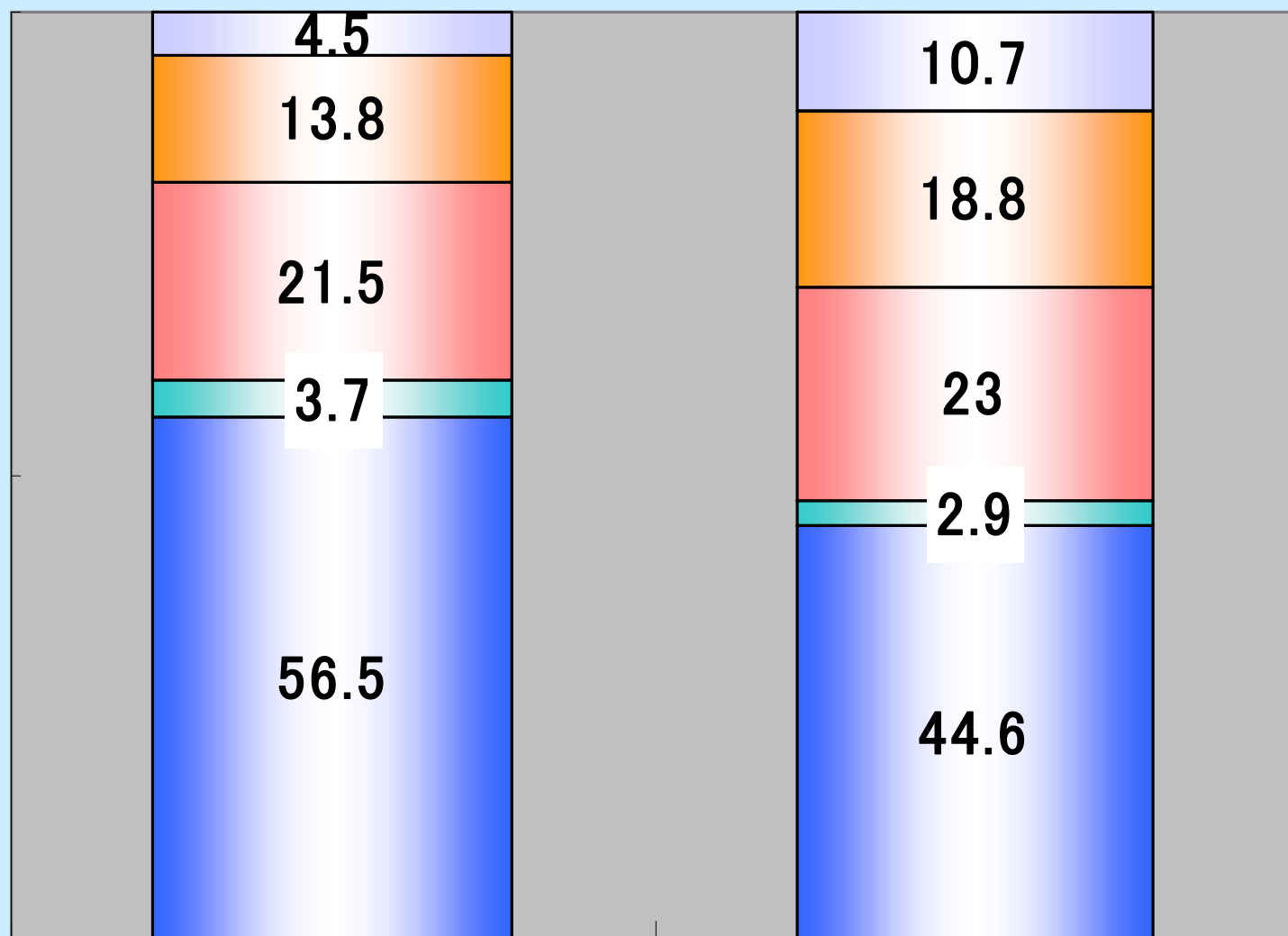
事業所規模

10. 心の健康に関するリラックス(平12年)・自殺予防(平13年)・復職支援(平14年)各マニュアルの周知度・利用度



11. 心の健康問題(休職・復職)への産業医の関与

- 診断・治療・復職全般
- 主治医連絡、社内手続
- 休職・復職の判定
- 嘱託精神科医にお任せ
- 外部精神科医にお任せ

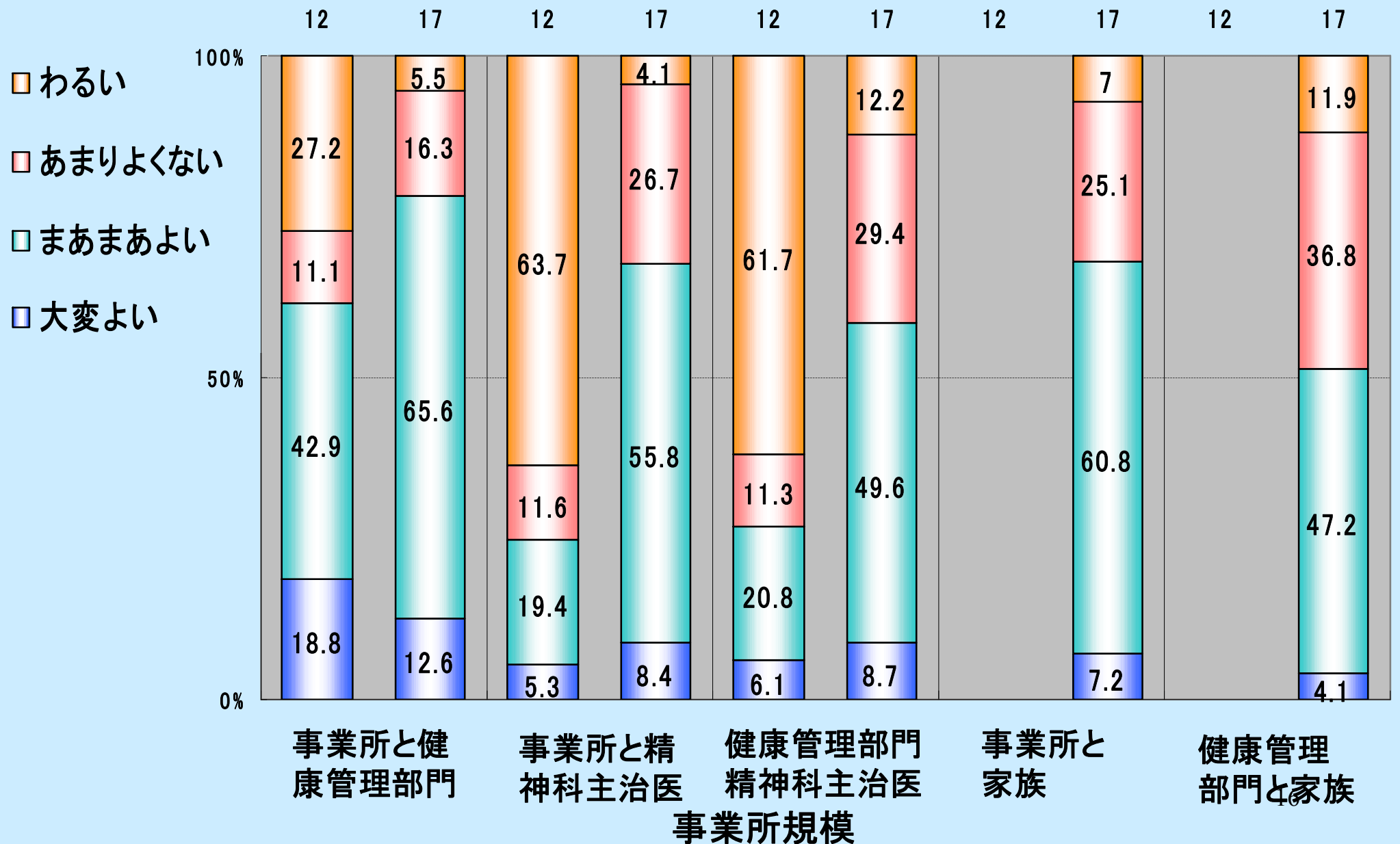


12年度

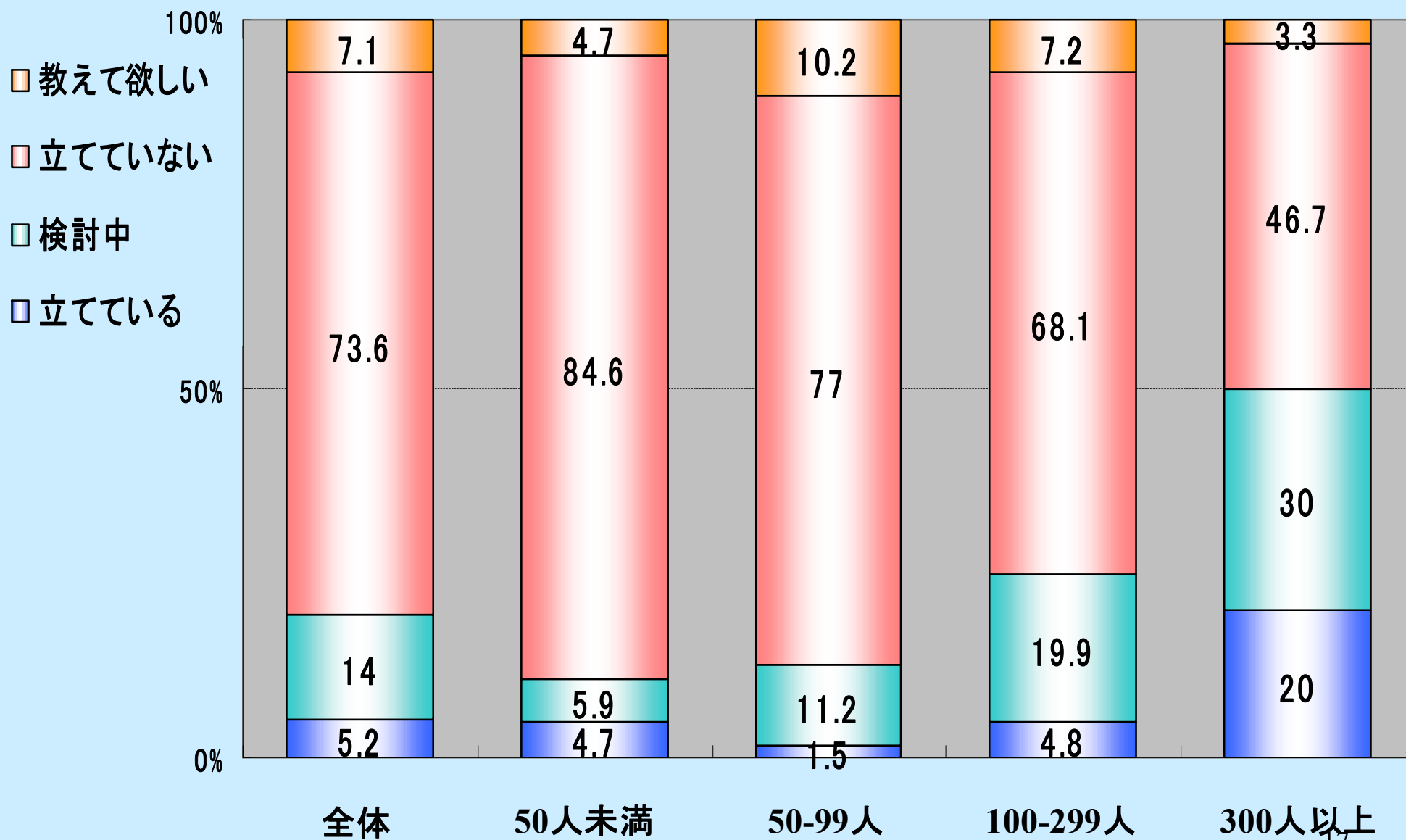
17年度

12. 各部門の連携

(年度)

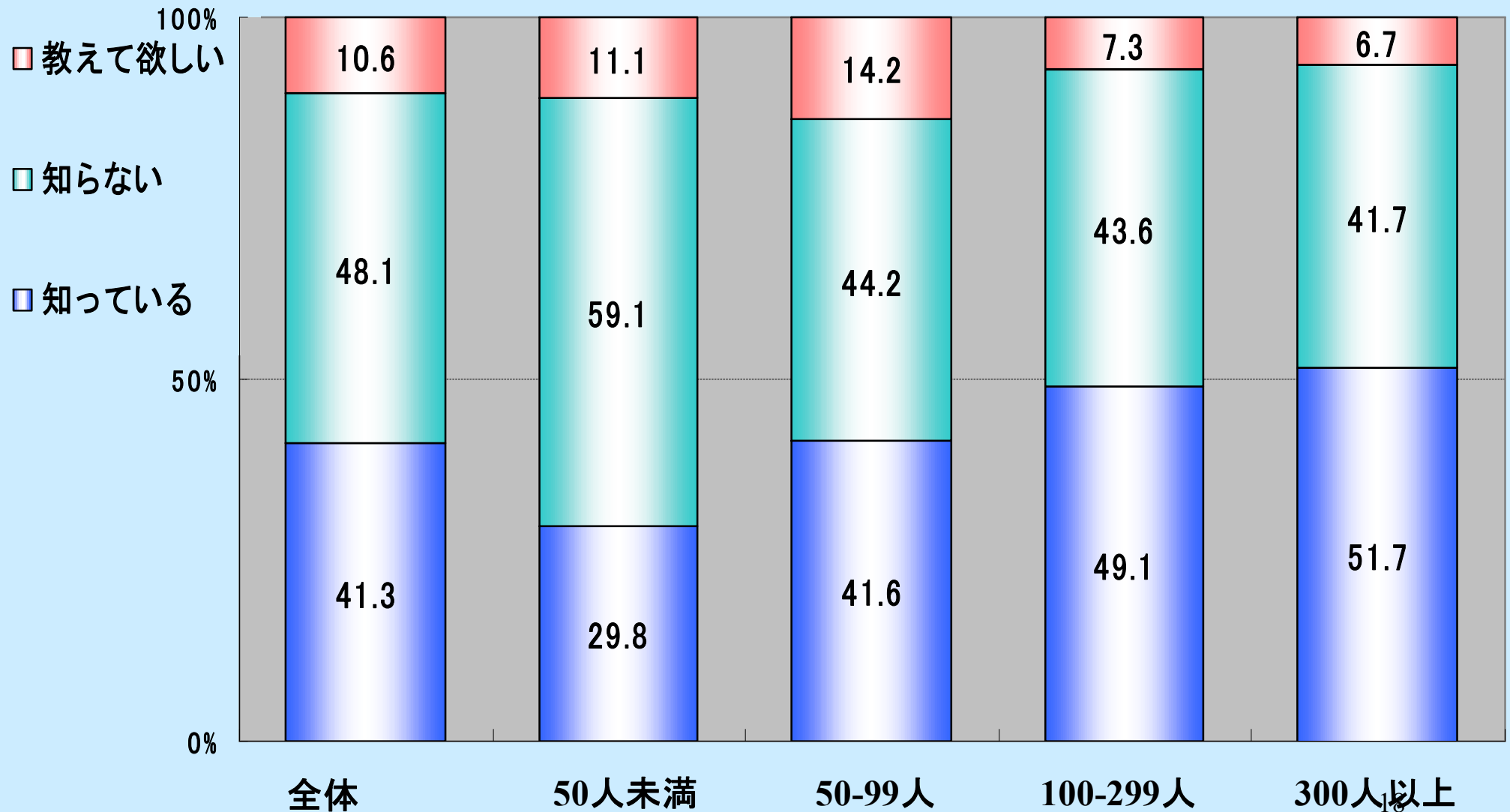


13. 心の健康情報保護対策の有無



P < 0.001

14. 過重労働に対する労働安全衛生法改正周知度 (平成17年度調査)



P<0.01

おわりに

調査項目等に違いがあり、前回調査との単純な比較には問題があるが、この5年間で、心の健康問題への産業医の関与は増え、各部門の連携も強化されており、事業所の「心の健康対策の必要性」の認識も、44.3%から51.3%に高まっている。しかし、心の健康対策に取り組んでいる事業所はわずか19.5%で、まだまだ、「職場における心の健康対策」は十分とは言えない。

今後、「職場における心の健康対策」を進める上で、産業保健推進センターや地域産業保健センターが、どのような具体的な活動を展開すべきか、さらなる検討が必要であると考えられた。